

TOSHIBA

ハードウェア構成ガイド

MAGNIA

Z300

(NAS モデル)

本ガイドは MAGNIA Z300 (NAS モデル) 本体とそれに接続可能なオプション周辺機器を記載したものです。本ガイドに記載の各製品は、MAGNIA シリーズ以外での動作保証をしておりませんのでご注意ください。本ガイドに記載されていないオプション周辺機器を接続したい場合には、営業担当窓口へご相談ください。

注意：

本ハードウェア構成ガイドに記載されているオプション周辺機器には、サービスステーションへの取り付け依頼が必要なものがあります。MAGNIA 本体に同梱の取扱説明書で取り付け方法を確認のうえ、取り付け依頼が必要な場合は、サービスステーションまたは営業担当窓口へご依頼ください(取り付けは有償です)。

もくじ

MAGNIA Z300 (NAS モデル)	MAGNIA Z300 (NAS モデル) 特長	2~3
	MAGNIA Z300 (NAS モデル) 基本仕様	4
	拡張ディスクユニット Z1 基本仕様	5
	拡張 IO ユニット Z1 基本仕様	5
	ハードウェア基本構成図	6~8
	MAGNIA Z300 (NAS モデル) のシステム構築手順について	9~10
	システム構成図	11~16
	オプション構成図	17
ハードウェア一覧	ハードウェア一覧	18~19
	オプション内蔵ハードウェア一覧	20

MAGNIA Z300 (NASモデル) 特長

MAGNIA シリーズの特長を継承した、高性能、省スペース NAS サーバです。

Compact !

東芝の高密度実装技術を活かした高性能、省スペース NAS サーバです。

Reliability !

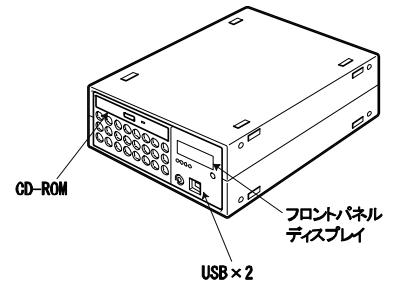
RAID,ホットプラグ HDD, 2ポート LAN などの必要な冗長性を標準装備しています。

Easy !

セットアップからシステムの運用まで、簡単に行えます。

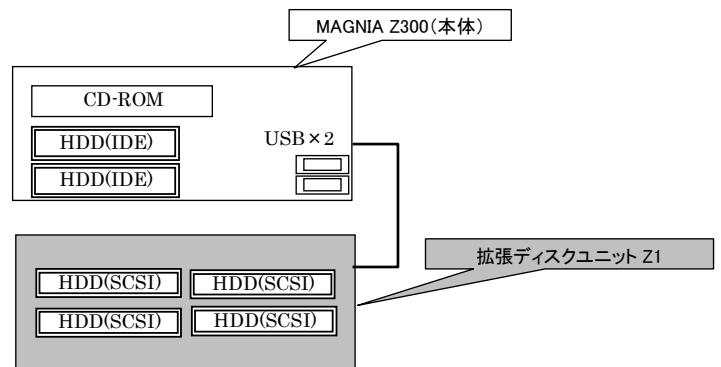
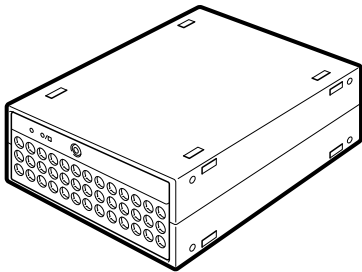
【MAGNIA Z300(本体)】

- ・コンパクト・マイクロタワー(スタックابل)筐体
- ・高密度ラック実装(東芝標準ラックへ並列実装)
- ・高性能 (GPU:Pentium® III 1.13BGHz×1(最大 2CPU)、メモリ:標準 256MB(最大 3GB))
- ・PCI スロット×1 (64bit/66MHz)
- ・オンボード IDE RAID 標準 (RAID 0,1)
- ・ホットプラグ HDD (IDE) × 2
- ・Ultra160 SCSI IF(ライザカード対応)
- ・LAN ポート×2 (100Base-TX) ALB/AFT
- ・OS が稼働していなくてもサーバの情報を取得できる、Out of Band LAN を標準サポート
- ・OS: Microsoft® Windows® Powered Network Attached Storage
- ・拡張ディスクユニット Z1 を 1 ユニット, 拡張 IO ユニット Z1 を 2 ユニットまで拡張可能



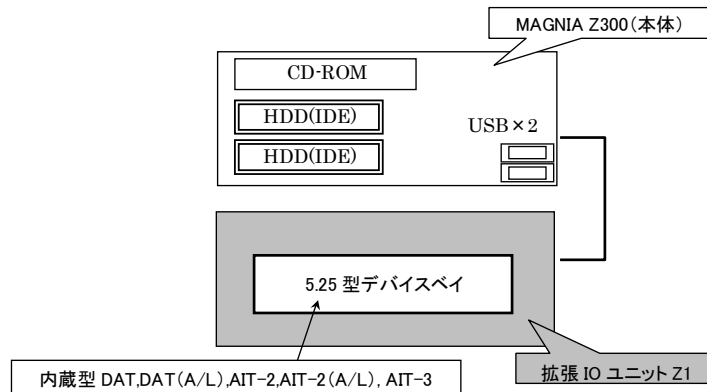
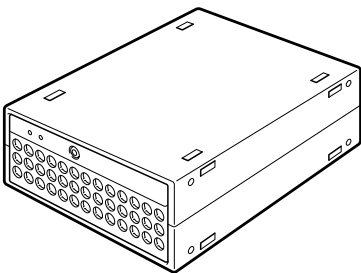
【拡張ディスクユニット Z1】

- ・RAID カードを本体に装着することにより、RAID (0,1,5) を対応
- ・磁気ディスク装置 4 台まで対応可能



【拡張 IO ユニット Z1】

- ・5.25 型 IO 装置 1 台を内蔵可能。
- ・最大 2 ユニットまで対応可能。



MAGNIA Z300 (NASモデル) 特長

Easy to Setup [設定が容易]

●プレインストール

専用 NAS OS (Microsoft® Windows® Powered Network Attached Storage) をあらかじめ組み込んでいるため、短時間のセットアップで利用が可能です。

●容易なセットアップ

初期設定ツールを使用することで、セットアップが容易に行えます。

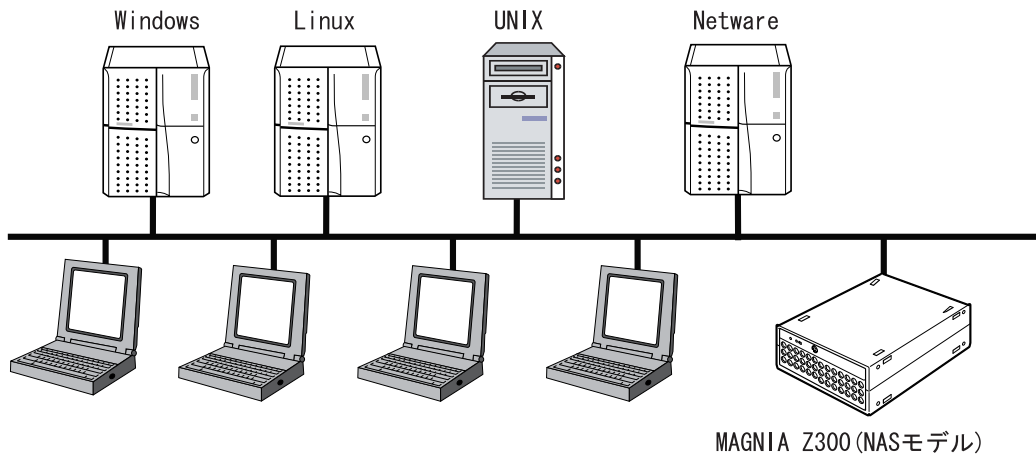
Easy to Connect [使いやすい]

●スナップショット機能

スナップショットを利用することで、データのコピーを短時間で作成できます。このコピーにより、削除や変更されたファイルを短時間で回復させることができます。また、データセーブやリストアに利用することにより、システム停止時間を最小限にすることができます。

●マルチプロトコルサポート

複数の OS が混在するネットワーク環境でアクセスを可能にするマルチプロトコル (CIFS/NFS/NCP/FTP/HTTP) を標準サポートしています。これにより、Windows、Unix、Linux、Netware などのクライアント、サーバから NAS をアタッチできます。



Easy to Manage [管理が容易]

●Web ベースでサーバ管理

Web ベースの管理ツールにより、リモートクライアントからユーザ管理、共有資源管理などのシステム管理が可能です。また、HarnessEye/web を使用することにより、遠隔地の管理者端末から Web ベースで他の MAGNIA Z300 サーバと同一環境で、複数の NAS の障害監視ができます。

●リモート管理

OS が稼働していなくても NAS の情報を取得することができます。

MAGNIA Z300 (NAS モデル) 基本仕様

機種名		MAGNIA Z300 (NAS モデル)	
モデル名		Z300/NS (マイクロタワータイプ)	Z300/NSR (ラックタイプ)
形番		SYU3740E	SYU3749E
CPU	メインプロセッサ		Pentium®III 1.13BGHz (FSB : 133MHz)
	プロセッサ数	標準	1
		最大	2
	キャッシュ		32KB/CPU
セカンドキャッシュ		256KB/CPU	
チップセット		VIA Apollo Pro133A	
メインメモリ (ECC 付き)	標準		256MB
	最大		3GB
	増設単位		128MB/256MB/512MB/1GB
補助 記憶 装置	HDD	標準	— (必須選択) *
		最大 (本体内蔵)	152GB (76GB×2 台)
		最大 (拡張ディスクユニット使用時)	444GB (本体内蔵 : 152GB+拡張ディスクユニット Z1 : 292GB)
		内部増設 HDD (インタフェース)	76GB (Ultra DMA/100)
	FDD	内部ディスクベイ	3.5 型×2 (ホットプラグ対応) (*1)
		USB 3.5 型 (720KB/1.44MB)	オプション (外付け)
RAID コントローラ		オンボード IDE RAID(標準)/SCSI RAID(オプション)	
SCSI インタフェース		1 (*2)	
CD-ROM 装置		24 倍速×1 (0.5 型スリムライン IDE CD-ROM Drive)	
キーボード		オプション	
マウス		オプション	
LAN インタフェース		100BASE-TX/10BASE-T Ethernet×2 オンボード標準 (WOL、AFT、ALB 対応) (*3)	
表示機能	ビデオ RAM		8MB
I/O ポート	シリアルポート		1 チャンネル (RS-232C D-sub9 ピン)
	パラレルポート		—
	マウスポート		1 チャンネル (PS/2 互換)
	キーボードポート		1 チャンネル (PS/2 互換)
	CRT インタフェース		1 チャンネル
	USB ポート		2 チャンネル
	拡張ユニット制御		1 チャンネル (専用コネクタ 10 ピン)
デバイスベイ	3.5 型		2 (*1)
自動シャットダウン機能		標準	
添付ソフトウェア (*3)		サーバ監視ソフト HarnessEye/web	
ブレインストール		Microsoft® Windows® Powered Network Attached Storage	
サーバ監視機能		標準	
電源		AC100V、50/60Hz	
消費電力		最大 160W	
本体エネルギー消費効率 (W/MTOPS) (K 区分) (*4)		0.018 (Pentium®III 1.13BGHz)	
磁気ディスクエネルギー消費効率 [区分] (*5)		0.11W/GB[C](76GB 7,200rpm)	
環境条件		温度 : 10℃~35℃ (ラックタイプ 温度 : 10℃~32℃)、湿度 : 30%~80%	
本体寸法 (mm)		幅 : 233、奥行き : 396.5、高さ : 99 (ラックタイプ 幅 : 219.4、奥行き : 395、高さ : 85)	
本体質量 (最大)		8.5kg	

* 必須選択は、拡張ディスクユニットを使用しない場合、工場出荷時に必要となるものです。必ずご注文ください。

(*1) IDE HDD と 3.5 型 IO 装置の共通スロットです。3.5 型 IO 装置は 2 スロット占有します。

(*2) SCSI ライザカードの SCSI インタフェースになります。3.5 型 IO 装置を接続しない場合は、SCSI 内部ケーブル(CBL3408A)が必要となります。

(*3) WOL(Wake On LAN) : LAN 経由でサーバの電源を ON にする機能。

AFT(Adapter Fault Tolerance) : LAN の二重化。

ALB(Adaptive Load Balancing) : 複数の LAN を使用して送信帯域幅を向上させる機能。

(*4) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

(*5) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

拡張ディスクユニット Z1 基本仕様

形番		拡張ディスクユニット Z1	
		CAB3601B (マイクロタワータイプ)	CAB3602B (ラックタイプ)
補助記憶装置	HDD	標準	— (必須選択) *
		最大 (拡張本体内蔵)	292GB (73GB×4 台)
		増設 HDD (インタフェース)	36GB/73GB (Ultra320 SCSI)
		ディスクベイ	3.5 型×4 (ホットプラグ対応)
I/O ポート		SCSI	1 チャンネル (Ultra160 SCSI)
		拡張ユニット制御	2 チャンネル (専用コネクタ 10 ピン)
マネジメント機能		電源	本体から制御(拡張ユニット制御ケーブル経由)
		監視、異常検出	FAN/温度/電圧 異常検出(拡張ユニット制御ケーブル経由)
電源		AC100V、50/60Hz	
消費電力		最大 100W	
サブシステムエネルギー消費効率 (W/GB) [H 区分] (*1)		0.57 (36GB 10,000rpm HDD 4 台実装時) / 0.25 (73GB 10,000rpm HDD 4 台実装時)	
磁気ディスクエネルギー消費効率 [区分] (*2)		0.19 W/GB[B](36GB 10,000rpm)、0.11W/GB[B](73GB 10,000rpm)	
環境条件		温度: 10℃~35℃ (ラックタイプ 温度: 10℃~32℃)、湿度: 30%~80%	
本体寸法 (mm)		幅: 233、奥行き: 396.5、高さ: 99 (ラックタイプ 幅: 219.4、奥行き: 395、高さ: 85)	
本体質量 (最大)		8.4kg	

* 必須選択は、工場出荷時に必要となるものです。必ずご注文ください。

(*1) サブシステムエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

(*2) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。

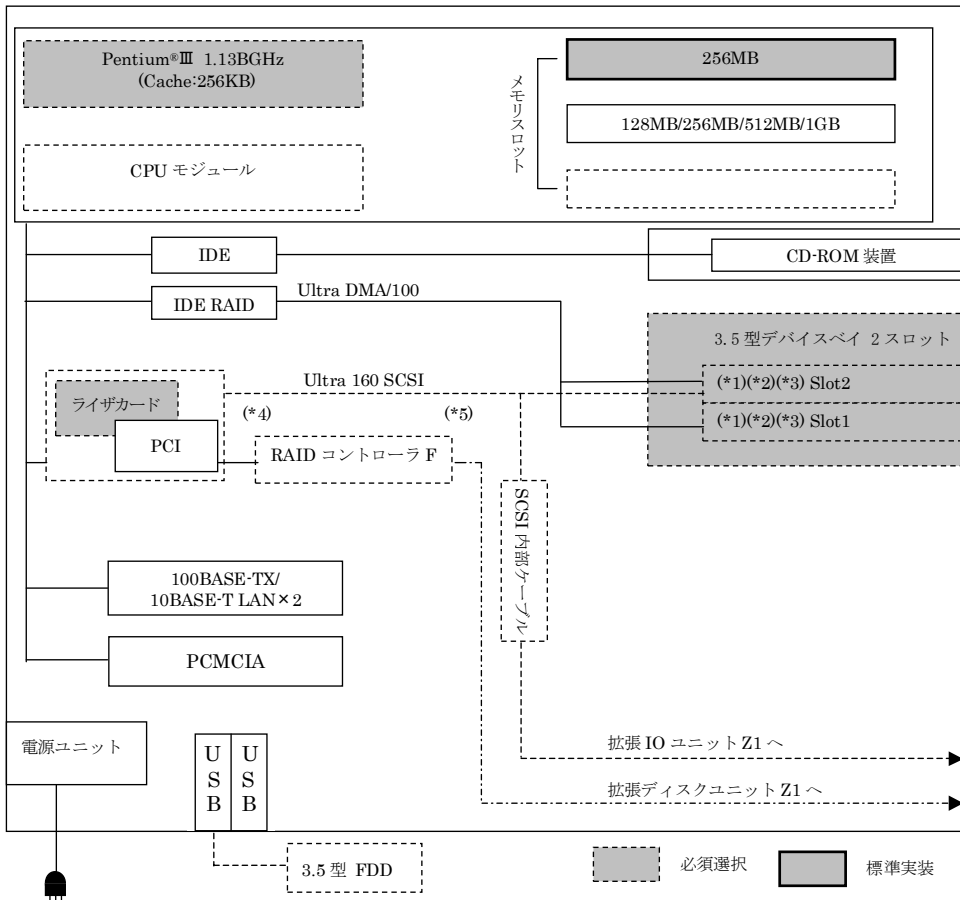
拡張 10 ユニット Z1 基本仕様

形番		拡張 10 ユニット Z1	
		CAB3611B (マイクロタワータイプ)	CAB3612B (ラックタイプ)
インタフェース		Ultra Wide SCSI 対応	
デバイスベイ	5.25 型	1 (*1)	
サポートデバイス		4mmDAT(DDS4、DDS4 オートローダ) AIT-1 AIT-2(AIT2、AIT2 オートローダ) AIT-3	
I/O ポート		SCSI	2 チャンネル (Ultra160 SCSI)
		拡張ユニット制御	2 チャンネル (専用コネクタ 10 ピン)
マネジメント機能		電源	本体から制御(拡張ユニット制御ケーブル経由)
		監視、異常検出	FAN/温度/電圧 異常検出(拡張ユニット制御ケーブル経由)
電源		AC100V、50/60Hz	
消費電力		最大 50W	
環境条件		温度: 10℃~35℃ (ラックタイプ 温度: 10℃~32℃)、湿度: 30%~80%	
本体寸法 (mm)		幅: 233、奥行き: 396.5、高さ: 99 (ラックタイプ 幅: 219.4、奥行き: 395、高さ: 85)	
本体質量 (最大)		7.8kg	

(*1) オートローダ装置を内蔵することが可能です。

ハードウェア基本構成図

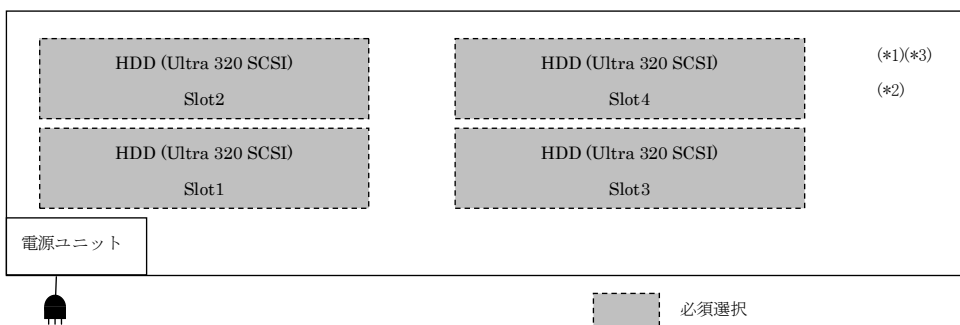
MAGNIA Z300 (NASモデル)



【注意事項】

- (*1) 3.5 型 IO 装置と磁気ディスク装置 (IDE インタフェース) の共用スロットです。
3.5 型 IO 装置としては以下の機器が接続できます。
・カセット磁気テープ装置
CMT3409B/CMT3411B
- (*2) 3.5 型 IO 装置は 2 スロット占有します。
- (*3) 拡張 IO ユニット Z1 と 3.5 型 IO 装置との共存はできません。
- (*4) ライザカードは SCSI インタフェース付きが標準で本体に付属されています。
- (*5) PCI カードを使用して拡張 IO ユニット Z1 を接続することはできません。

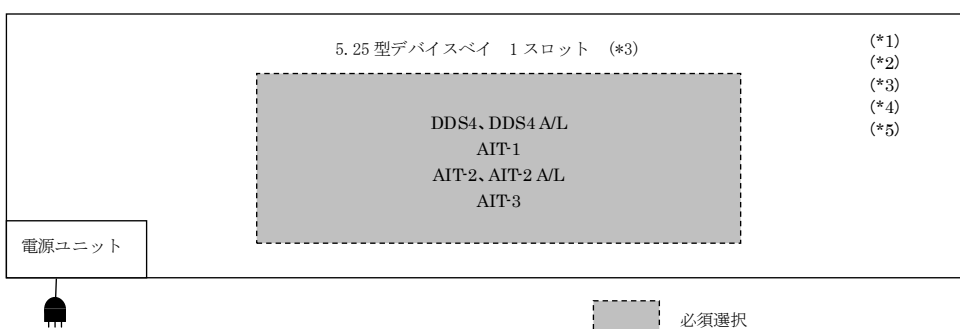
拡張ディスクユニット Z1



【注意事項】

- (*1) 拡張ディスクユニット Z1 接続台数は 1 台です。
- (*2) 拡張ディスクユニット Z1 と本体を接続する場合は、RAID コントローラ F (SCI3436A) が本体に実装されている必要があります。
- (*3) 拡張ディスクユニット Z1 には、IDE インタフェースの磁気ディスク装置は実装できません。

拡張 IO ユニット Z1



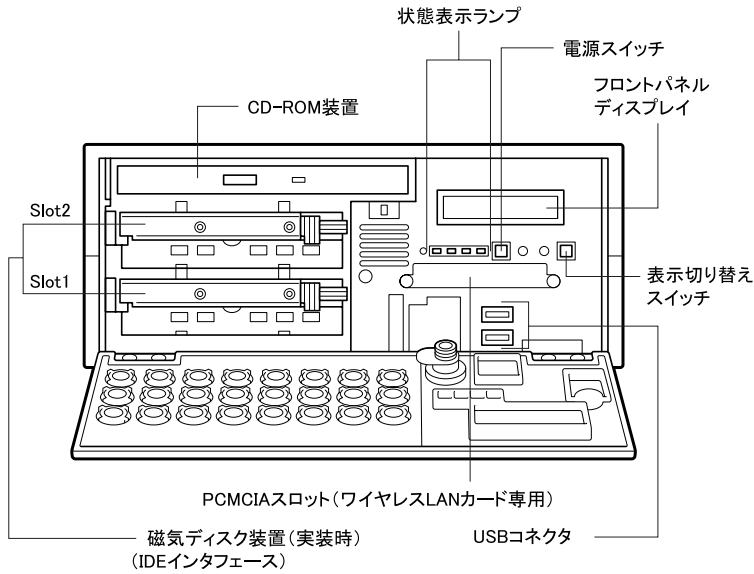
【注意事項】

- (*1) 拡張 IO ユニット Z1 はデジー接続を行うことで、最大 2 台まで本体に接続可能です。
- (*2) 拡張 IO ユニット Z1 と本体を接続する場合は、SCSI 内部ケーブル (CBL3408A) が本体に実装されている必要があります。
- (*3) 5.25 型デバイスベイには、以下の機器が接続できます。
・カセット磁気テープ装置
- (*4) 本体に 3.5 型 IO 装置が実装されている場合は、拡張 IO ユニット Z1 は接続できません。
- (*5) デジー接続するときは、SCSI ID が重ならないように設定を変更する必要があります。

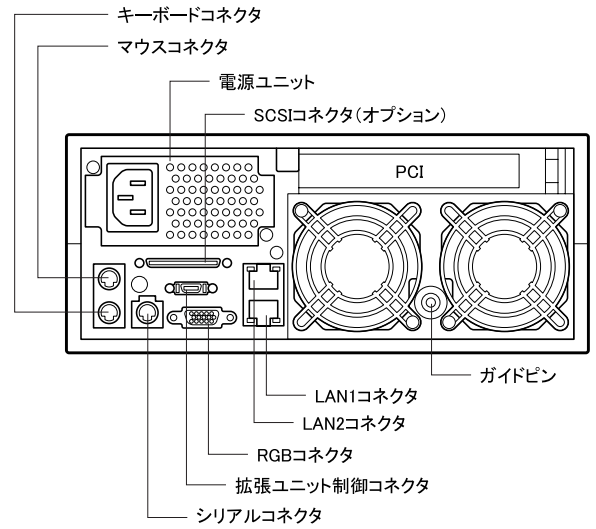
ハードウェア基本構成図

外観図

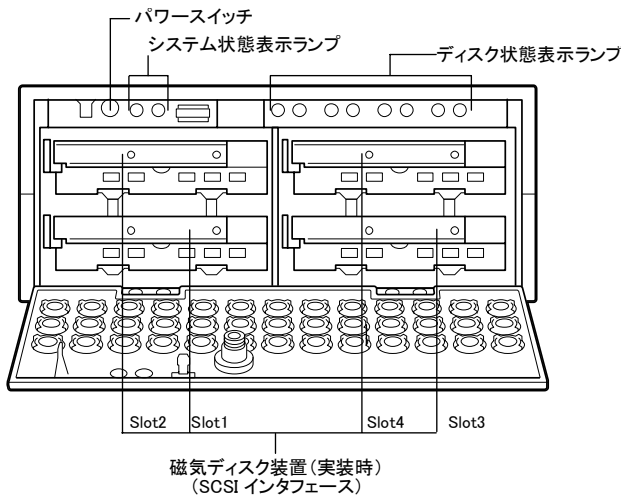
本体正面



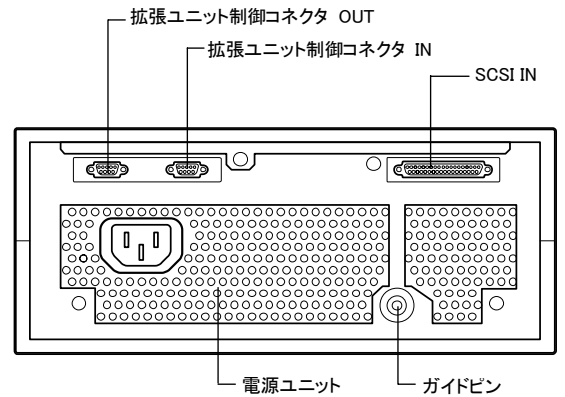
本体背面



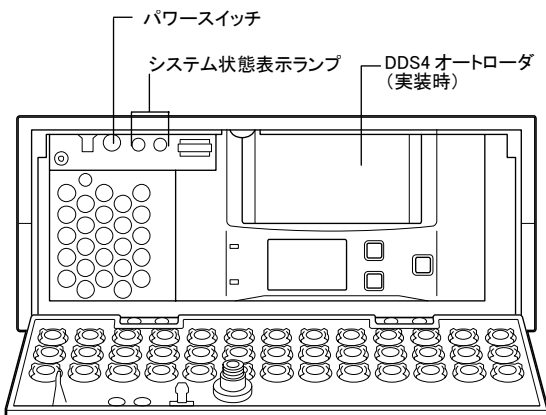
拡張ディスクユニット Z1 正面



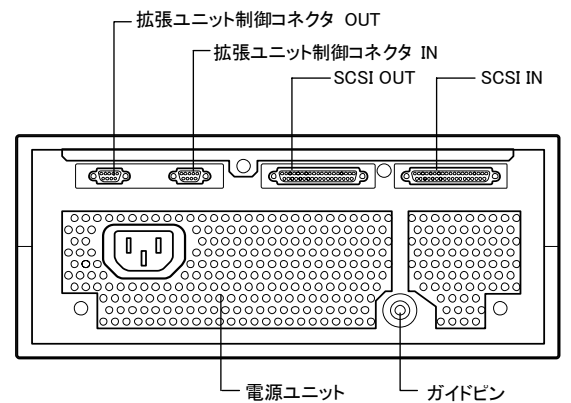
拡張ディスクユニット Z1 背面



拡張IOユニット Z1 正面



拡張IOユニット Z1 背面

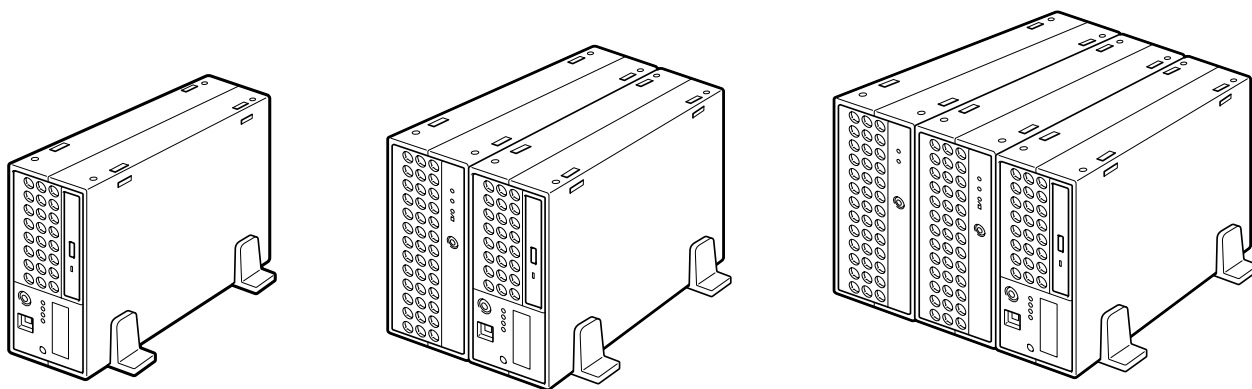


ハードウェア基本構成図

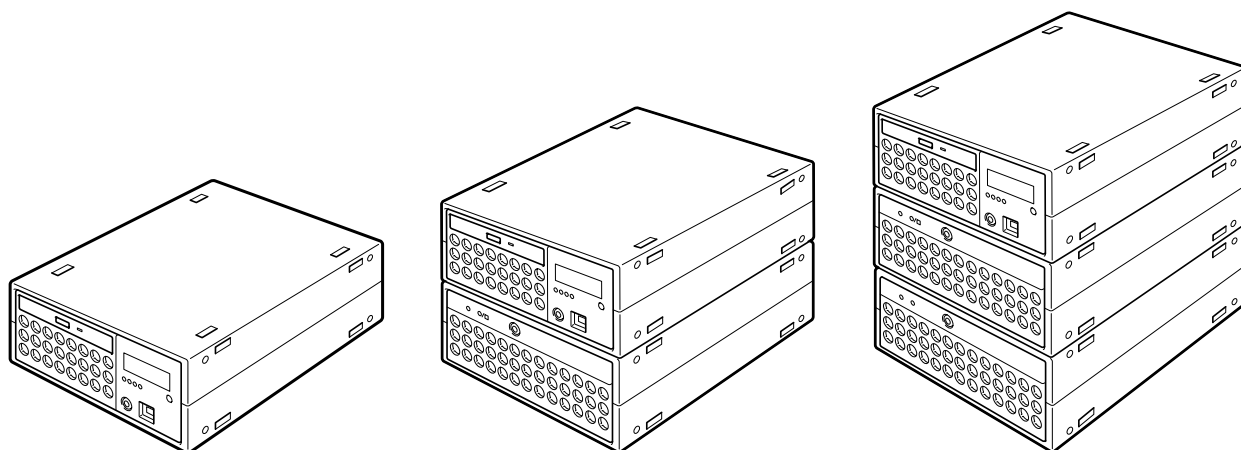
外観図

[マイクロタワータイプ]

縦置き

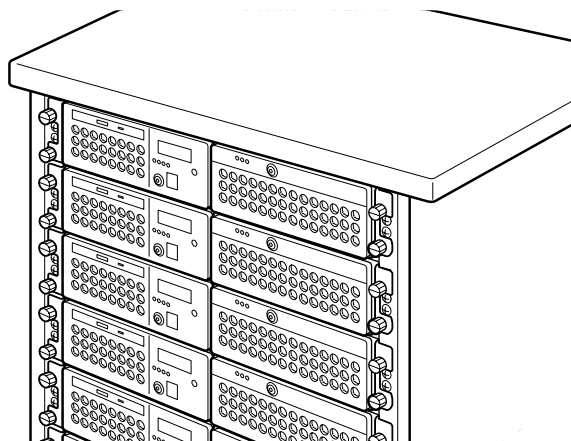


横置き(最大4台までスタック可能)

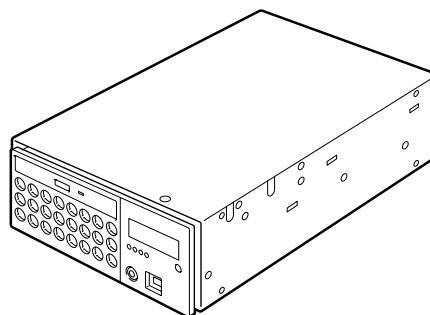


[ラックタイプ]

ラック組み込み時



ラックタイプ



MAGNIA Z300 (NAS モデル) のシステム構築手順について

MAGNIA Z300 (NAS モデル) のシステム構築するにあたって、サーバ本体の各モデル毎に必要なオプションの選択手順を以下に記載してあります。手順にしたがって「システム構成図」から必要なオプションをお選びください。

1. サーバ本体の選択

サーバ本体を選択します。サーバ本体は、マイクロタワータイプとラックタイプの 2 形番があります。

2. CPU モジュールの選択

CPU モジュールを選択します。CPU モジュールは、Pentium®III 1.13BGHz の1種類で、最大2CPU まで搭載が可能です。

サーバ本体には 1CPU が標準で実装されていますので、残り 1CPU まで増設が可能です。

CPU モジュールは、工場にて組み込む選択オプションです。

3. メモリユニットの選択

メモリユニットを選択します。メモリユニットは、128MB/256MB/512MB/1GB の 4 種類があり、最大 3GB (1GB×3) まで実装が可能です。サーバ本体には 256MBメモリユニットが標準で実装されていますので、残り 2 枚まで増設が可能です。最大容量(3GB)まで増設する場合は、標準で実装されているメモリユニットをとりはずし、1GB メモリユニットを 3 枚実装します(標準実装されている 256MB メモリユニットは製品添付)。

ただし、2 枚以上のメモリユニットを組み合わせて増設する場合は、P.11 の組み合わせ条件の範囲で行ってください。

メモリユニットは、工場にて組み込む選択オプションです。


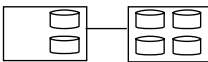
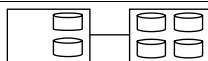
4. 磁気ディスク装置の選択

磁気ディスク装置の選択と RAID コントローラの選択をします。

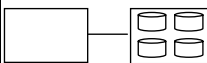
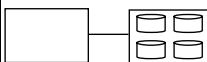
磁気ディスク装置は、IDE 磁気ディスク装置(76GB)と SCSI 磁気ディスク装置(36GB/73GB)の 2 種類があります。

選択可能な磁気ディスク装置構成の組合せは、下表のとおりです。

◎IDE 磁気ディスク装置と SCSI 磁気ディスク装置で構成

IDE	SCSI	筐体構成	
		本体	拡張ディスクユニット
76GB	2 本	なし	
76GB	2 本	36GB	4 本 
76GB	2 本	73GB	4 本 

◎SCSI 磁気ディスク装置のみで構成

IDE	SCSI	筐体構成	
		本体	拡張ディスクユニット
なし	36GB	4 本	
なし	73GB	4 本	

さらに、磁気ディスク装置の構成を決めた後は、RAID レベルをご指定ください。

なお、磁気ディスク装置の構成及び同時発番される RAID セレクト形番によって作成されるパーティション構成が決定されます。RAID セレクトは、OS がインストールされるシステムパーティションが含まれる物理ディスク群の RAID 構成を指定します。それ以外の物理ディスク群については、一意に RAID レベルが決定されます。

磁気ディスク装置の構成と RAID セレクトの組合せは、次ページの表のとおりです。

MAGNIA Z300 (NAS モデル) のシステム構築手順について

RAID セレクト形番別設定

RAID セレクト形番	構成	磁気ディスク装置 (※)	ディスク台数	RAID 設定/パーティション設定		ファイルシステム
ACR3732A (RAID1)	IDE-HDD のみ	IDE-HDD (※)	2	RAID1 (2 本全部)	4GB (システム) 残り全部	NTFS
	IDE-HDD+ SCSI-HDD	IDE-HDD (※)	2	RAID1 (2 本全部)	4GB (システム) 残り全部	NTFS
		拡張ディスクユニット Z1	4	RAID5 (4 本全部、ホットスペア無)	フルパーティション	
ACR3732E (RAID0)	IDE-HDD のみ	IDE-HDD (※)	2	RAID0 (2 本全部)	4GB (システム) 残り全部	NTFS
	IDE-HDD+ SCSI-HDD	IDE-HDD (※)	2	RAID0 (2 本全部)	4GB (システム) 残り全部	NTFS
		拡張ディスクユニット Z1	4	RAID0 (4 本全部)	フルパーティション	
	SCSI-HDD のみ	拡張ディスクユニット Z1 (※)	4	RAID0 (4 本全部)	4GB (システム) 残り全部	NTFS
ACR3732F (RAID5)	SCSI-HDD のみ	拡張ディスクユニット Z1 (※)	4	RAID5 (4 本全部、ホットスペア無)	4GB (システム) 残り全部	NTFS

(※) OS がインストールされているディスクです。

5. ラックマウントトレイ・ラックブランクモジュールの選択

ラックタイプを選択されている場合、必須選択となります。

1 つのラックマウントトレイに、MAGNIA Z300 (NAS モデル) の筐体を 2 台まで搭載できます。

ラックブランクモジュールは、ラックマウントトレイに実装する際、拡張ユニットを含めた台数が奇数の場合に必要となります。

6. 内蔵 I/O 機器の選択

内蔵 I/O 機器を選択します。必要に応じ P.12 の「システム構成図」にしたがって選択してください。

7. フロッピーディスクドライブの選択

保守などで必要となります。複数の本体での利用ができますので、少なくとも 1 台は準備する必要があります。

8. キーボード・マウス・ディスプレイの選択

MAGNIA Z300 (NAS モデル) の導入時の設定および環境設定をクライアント PC から実行できますので特に必要ありません。

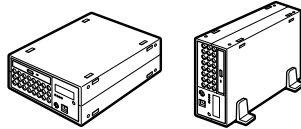
ただし、BIOS 設定の変更、ALB/AFT の設定、PowerChute のインストールの際はキーボード、マウス、ディスプレイが必要となります。

◎CPU モジュール、メモリユニット、RAID コントローラは、サーバ本体出荷時に工場にて組み込む選択オプションです。

サーバ本体を出荷後に増設することはできません。

システム構成図

サーバ本体



マイクロタワータイプ

SYU3740E MAGNIA Z300/NS

617,000 円

CPU: Pentium®III 1.13BGHz × 1,メモリ: 256MB,HDD: 必須選択
 CD-ROM 装置: 24 倍速(ATAPI),LAN インタフェース(2ch)標準搭載,SCSI ライザカード,
 Microsoft®Windows®Powered Network Attached Storage プレインストール,縦置きスタンド付属,(キーボード、マウス、FDD 無し)

ラックタイプ

SYU3749E MAGNIA Z300/NSR

612,000 円

CPU,メモリ,HDD: 必須選択
 CPU: Pentium®III 1.13BGHz × 1,メモリ: 256MB,HDD: 必須選択
 CD-ROM 装置: 24 倍速(ATAPI),LAN インタフェース(2ch)標準搭載,SCSI ライザカード,
 Microsoft®Windows®Powered Network Attached Storage プレインストール,ラック取付金具付属,(キーボード、マウス、FDD 無し)

CPU

CPU ソケット



注 1)

UPG3743A CPU モジュール 1133(Pentium®III 1.13BGHz) (1CPU)
226,000 円

メモリ

メモリスロット

(合計3枚まで実装可能)

注 1)

注 2)

注 3)

*1)

メモリユニット



- MMU3551A 128MB メモリユニット G 56,000 円
- MMU3552A 256MB メモリユニット G 112,000 円
- MMU3553A 512MB メモリユニット G 350,000 円
- MMU3554A 1GB メモリユニット G 845,000 円

注 1) 工場にて組み込む選択オプションです。

*1) メモリユニットの増設は、以下の組み合わせで行ってください。

No	Slot1	Slot2	Slot3	容量	備考
1	1024MB	1024MB	1024MB	3072MB	※1
2	512MB	1024MB	1024MB	2560MB	※1
3	256MB	1024MB	1024MB	2304MB	
4	128MB	1024MB	1024MB	2176MB	※1
5	512MB	512MB	1024MB	2048MB	※1
6	1024MB	1024MB		2048MB	※1
7	512MB	512MB	512MB	1536MB	※1
8	256MB	256MB	1024MB	1536MB	
9	512MB	1024MB		1536MB	※1
10	256MB	512MB	512MB	1280MB	
11	128MB	128MB	1024MB	1280MB	※1
12	256MB	1024MB		1280MB	
13	128MB	512MB	512MB	1152MB	※1
14	128MB	1024MB		1152MB	※1
15	256MB	256MB	512MB	1024MB	
16	512MB	512MB		1024MB	※1
17	1024MB			1024MB	※1
18	256MB	256MB	256MB	768MB	
19	128MB	128MB	512MB	768MB	※1
20	256MB	512MB		768MB	
21	128MB	256MB	256MB	640MB	
22	128MB	512MB		640MB	※1
23	128MB	128MB	256MB	512MB	
24	256MB	256MB		512MB	
25	512MB			512MB	※1
26	128MB	128MB	128MB	384MB	※1
27	128MB	256MB		384MB	
28	256MB			256MB	
29	128MB	128MB		256MB	※1
30	128MB			128MB	※1

注 2) メモリ容量を最大構成(3GB)にするためには、標準実装されている256MBメモリユニットを取り外し、1GB × 3 枚実装してください。

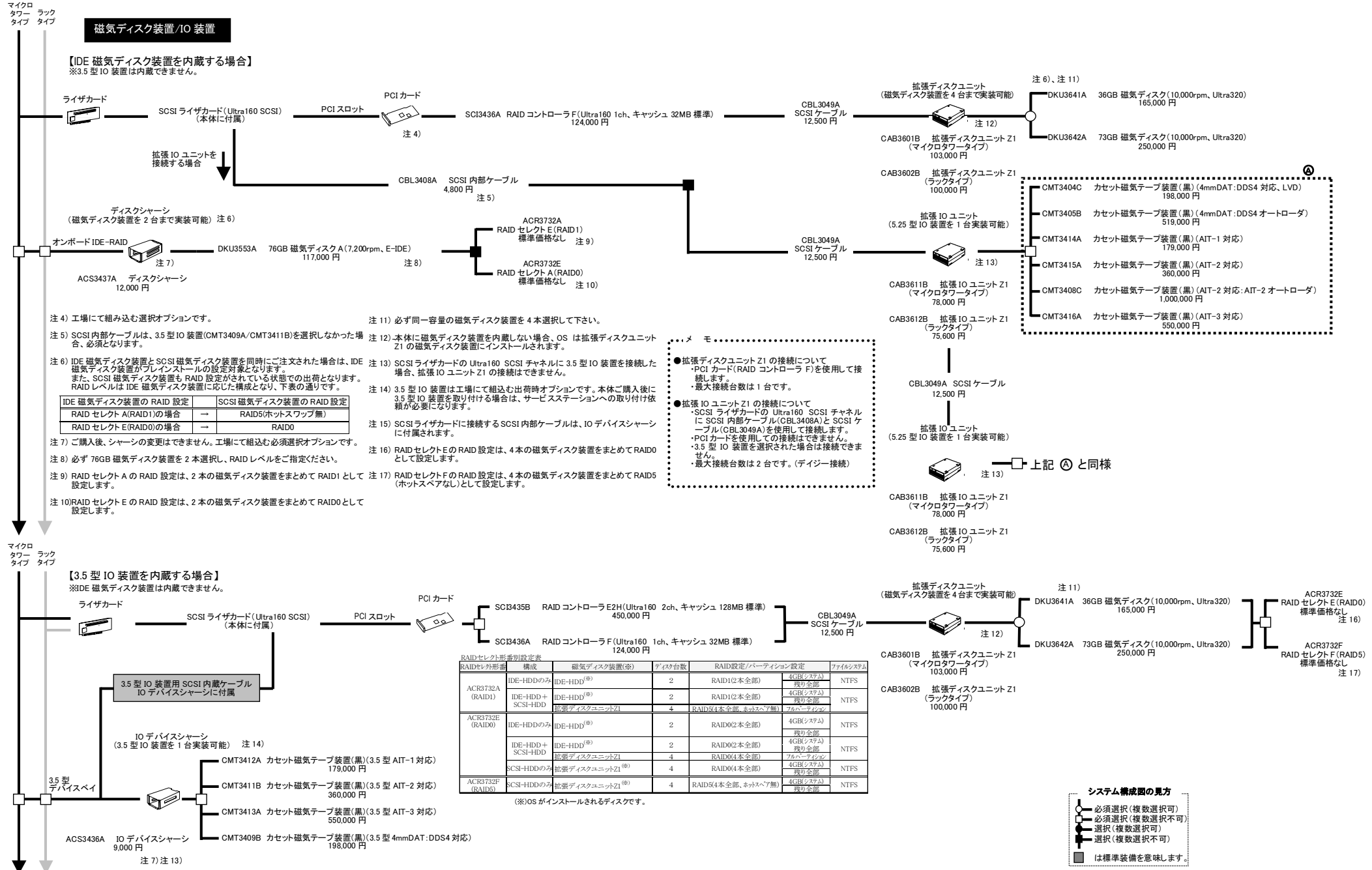
注 3) 容量の異なるメモリの混在は最大2種類まで。

※1: 256MBのメモリユニットが含まれない構成の発注があった場合、標準実装される256MBメモリユニットは製品添付されます。

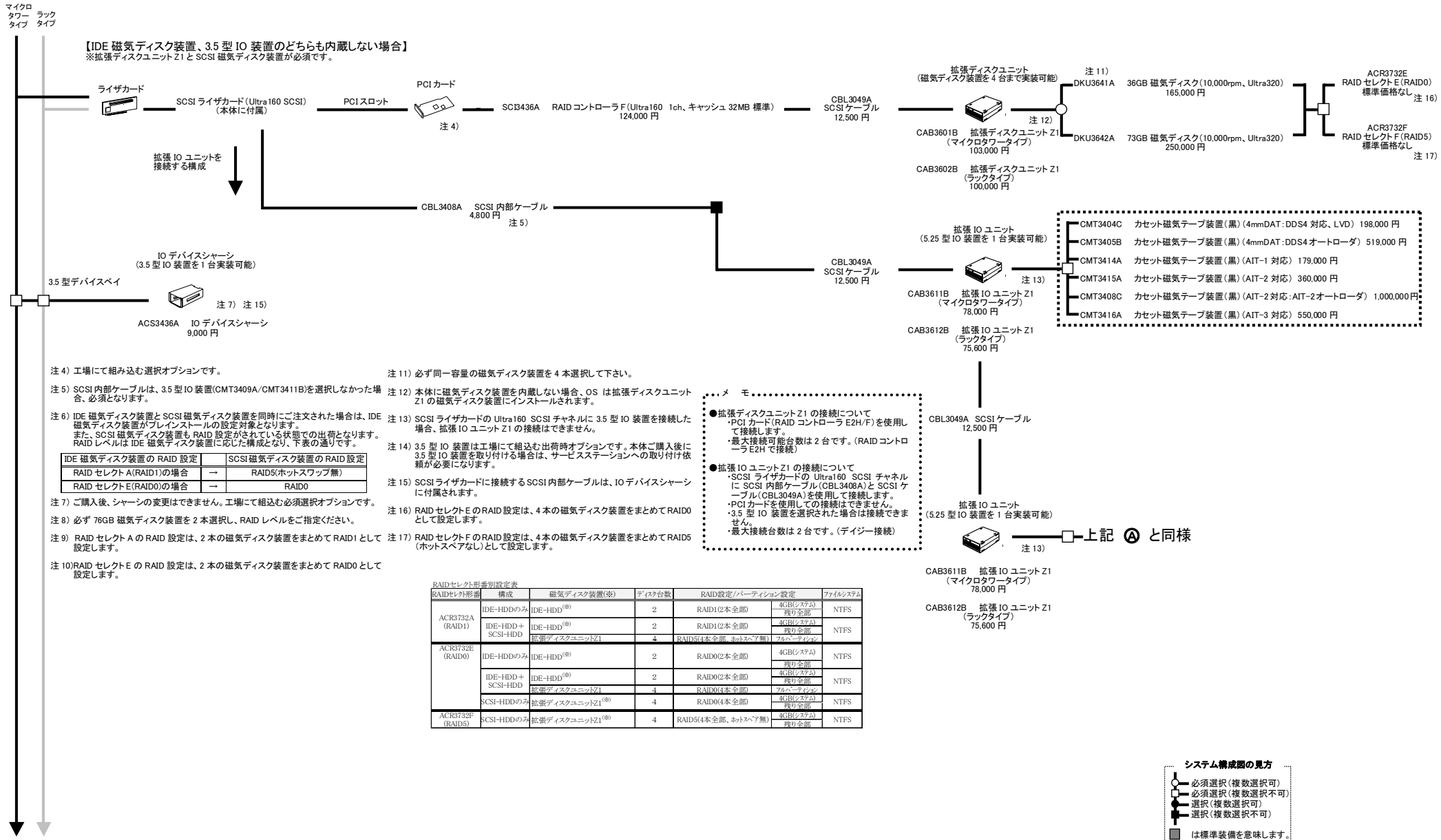
システム構成図の見方

- 必須選択(複数選択可)
- 必須選択(複数選択不可)
- 選択(複数選択可)
- 選択(複数選択不可)
- は標準装備を意味します。

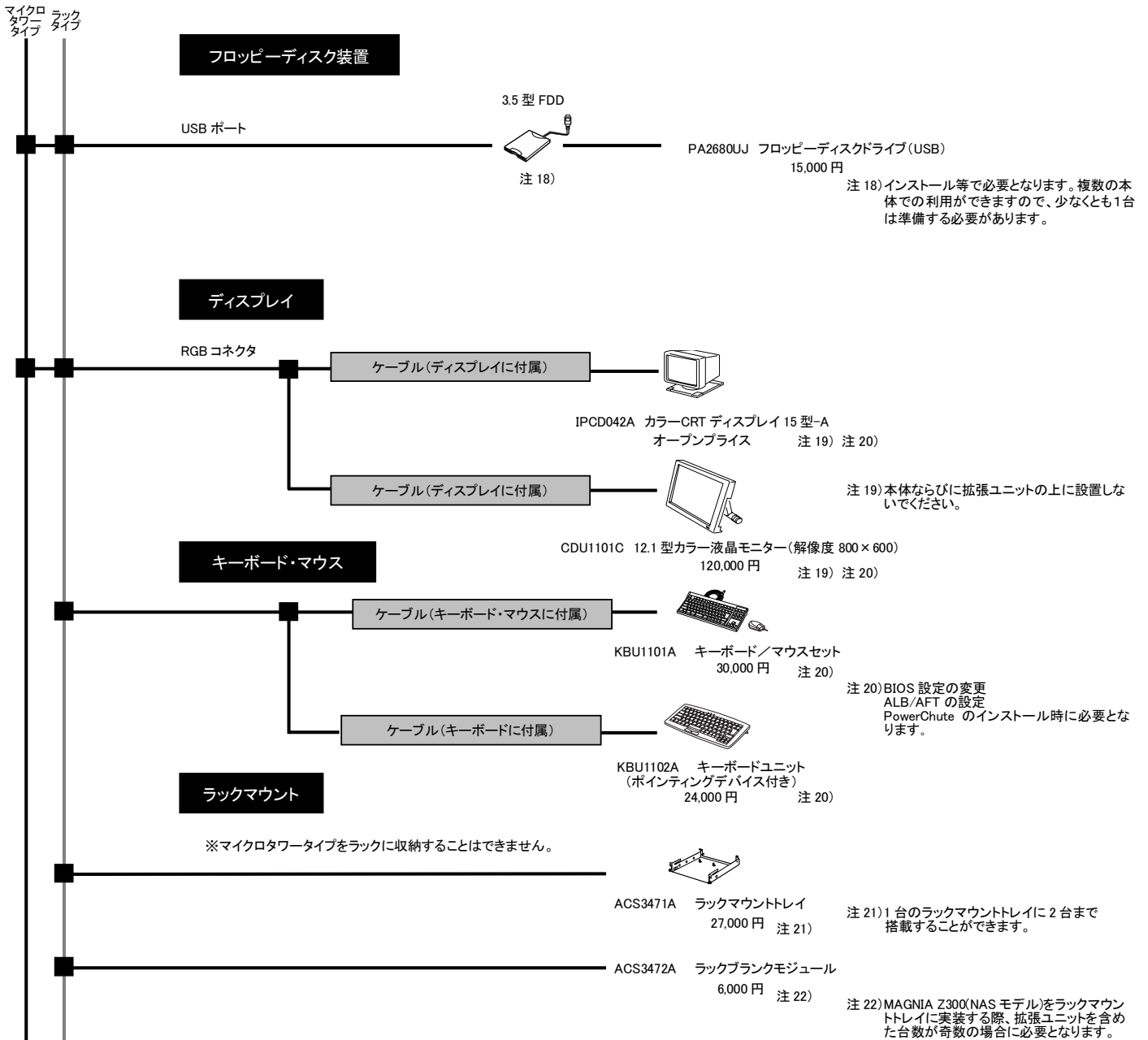
システム構成図



システム構成図



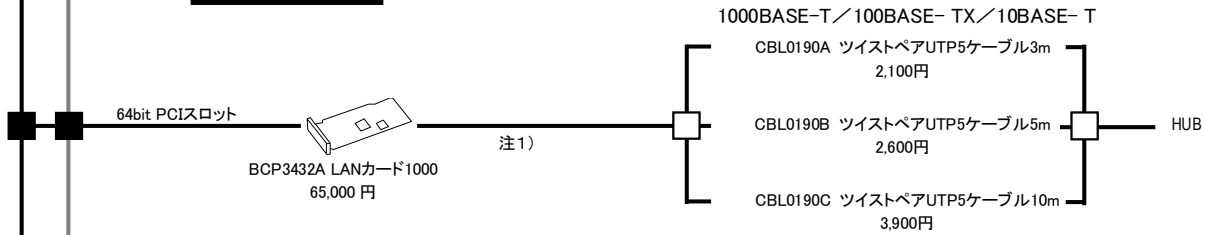
システム構成図



オプション構成図

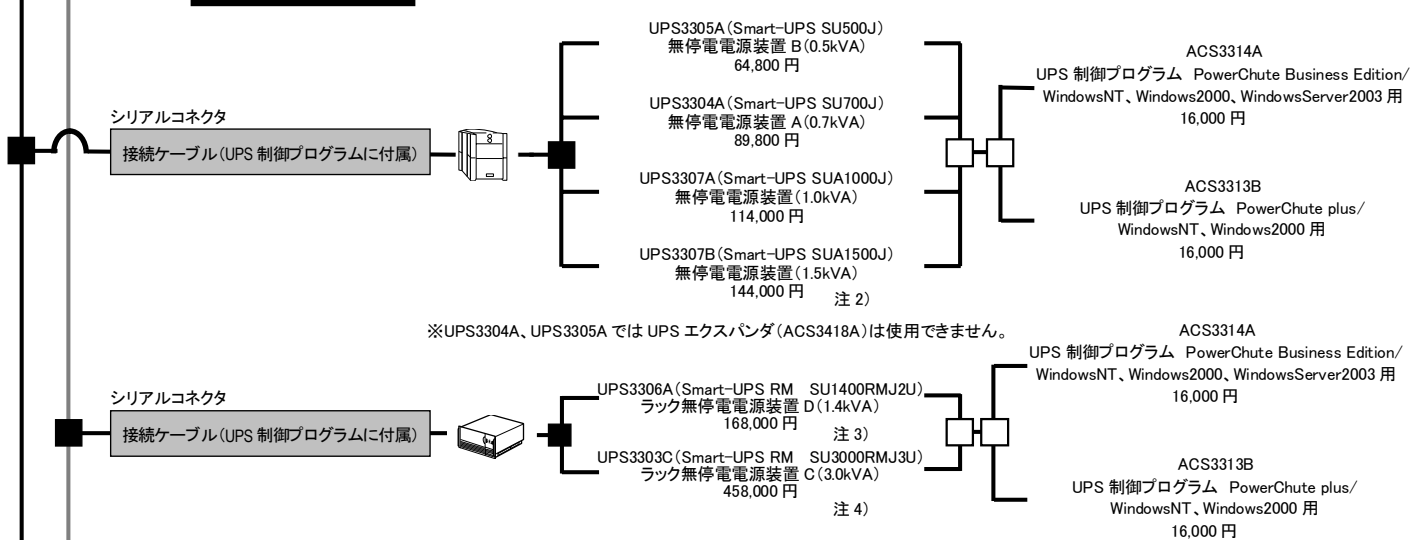
SYU3740E SYU3749E

通信ボード関係



注1) AFT (Adapter Fault Tolerance)、ALB (Adaptive Load Balancing)をサポートしています。
AFT : LANの二重化
ALB : 最大4枚のLANを使用して送信帯域幅を向上させる機能

無停電電源装置



注2) UPS3307Bは、AC入力プラグに「NEMA5-15P」を使用しています。
製品添付の入力プラグ (NEMA5-15P) をお使いになる場合、1.2kVAまで対応できます。

注3) UPS3306Aは、AC入力プラグに「NEMA5-15P」を使用しています。
製品添付の入力プラグ (NEMA5-15P) をお使いになる場合、1.2kVAまで対応できます。

注4) UPS3303Cは、AC入力プラグに「NEMA5-30P」を使用しています。
製品添付の入力プラグ (NEMA5-30P) をお使いになる場合、2.25kVAまで対応できます。

ハードウェア一覧

下記表には製造中止となっているハードウェアが含まれている場合があります。

種別	品名	形番	標準価格 (円)	適応機種	リリース	備考
				MAGNIA Z300 (NASモデル)		
本体	MAGNIA Z300/NS	SYU3740E	617,000	○	済	マイクロタワータイプ (CPU:Pentium®III 1.13BGHz、メモリ:256MB、HDD:なし OS:Microsoft®Windows®Powered Network Attached Storage プレインストール)
	MAGNIA Z300/NSR	SYU3749E	612,000	○	済	ラックタイプ (CPU:Pentium®III 1.13BGHz、メモリ:256MB、HDD:なし OS:Microsoft®Windows®Powered Network Attached Storage プレインストール)
CPU	CPU モジュール 1133	UPG3743A	226,000	○	済	Pentium®III 1.13BGHz(Cache:256KB)
メモリ	128MB メモリユニット G	MMU3551A	56,000	○	済	
	256MB メモリユニット G	MMU3552A	112,000	○		
	512MB メモリユニット G	MMU3553A	350,000	○		
	1GB メモリユニット G	MMU3554A	845,000	○		
磁気ディスク 装置	36GB 磁気ディスク	DKU3641A	165,000	○	済	10,000rpm(Ultra320)
	76GB 磁気ディスク A	DKU3553A	117,000	○		7,200rpm(UltraDMA/100)
	73GB 磁気ディスク	DKU3642A	250,000	○		10,000rpm(Ultra320)
	拡張ディスクユニット Z1	CAB3601B	103,000	○		マイクロタワータイプ
	拡張ディスクユニット Z1	CAB3602B	100,000	○		ラックタイプ
	ディスクシャーシ	ACS3437A	12,000	○		3.5 型ディスクシャーシ(本体組込用)
	RAID コントローラ F	SCI3436A	124,000	○		Ultra160 SCSI(RAID0,1,5 対応)
	RAID セレクト A	ACR3732A	—	○		RAID1 構成
	RAID セレクト E	ACR3732E	—	○		RAID0 構成
	RAID セレクト F	ACR3732F	—	○		RAID5 構成(HDD4 本、ホットスワップ無し、NAS 専用)
FDD	フロッピーディスクドライブ(USB)	PA2680UJ	15,000	○	済	USB 対応
I/Oベイ 関連	拡張 IO ユニット Z1	CAB3611B	78,000	○	済	マイクロタワータイプ
	拡張 IO ユニット Z1	CAB3612B	75,600	○		ラックタイプ
	IO デバイスシャーシ	ACS3436A	9,000	○		3.5 型 IO デバイスシャーシ(本体組込用)
SCSI 関連	SCSI 内部ケーブル	CBL3408A	4,800	○	済	
	SCSI ケーブル	CBL3049A	12,500	○		超高密度 68P-超高密度 68P(1.0m)
ディスプレイ	カラーCRT ディスプレイ 15 型-A	IPCD042A	オープンプライス	○	済	10U
キーボード	12.1 型カラー液晶モニター	CDU1101C	120,000	○	済	1U、解像度:800×600(SVGA)、ACS3457B に格納可能
	キーボード/マウスセット	KBU1101A	30,000	○	済	
	キーボードユニット (ポインティングデバイス付き)	KBU1102A	24,000	○		
通信ボード	LAN カード 1000	BCP3432A	65,000	○	済	ツイストペア UTP-5 ケーブル接続
無停電 電源装置	無停電電源装置 B(0.5kVA)	UPS3305A	64,800	○	済	APC 社製 無停電電源装置(Smart-UPS SU500J)
	無停電電源装置 A(0.7kVA)	UPS3304A	89,800	○		APC 社製 無停電電源装置(Smart-UPS SU700J)
	無停電電源装置(1.0kVA)	UPS3307A	114,000	○		APC 社製 無停電電源装置(Smart-UPS SUA1000J)
	無停電電源装置(1.2kVA)	UPS3307B	144,000	○		APC 社製 無停電電源装置(Smart-UPS SUA1500J)
	UPS エクスパンダ	ACS3418A	50,000	○		最大 3 台のサーバ電源バックアップを行うことが可能。UPS 制御プログラム 2ライセンス付き。
	UPS 延長 I/F ケーブル	CBL3403A	22,000	○		1.5m を越える場合に必要。4.5m まで延長可能。
ラック関連	UPS 制御プログラム PowerChute Plus for WindowsNT/Windows2000	ACS3313B	16,000	○	済	
	ラックマウントトレイ	ACS3471A	27,000	○		
	ラックブランクモジュール	ACS3472A	6,000	○		

ハードウェア一覧（ラック関連）

下記表には製造中止となっているハードウェアが含まれている場合があります。

種別	品名	形番	標準価格 (円)	適用機種				リリース	備考
				4 2 U ラ ツ ク	2 4 U ラ ツ ク	4 2 U ラ ツ ク タ イ プ 2	1 1 U ラ ツ ク		
ラック関連	42Uラック	CAB3551C	345,000	○				済	サイドパネルなし。 42Uラック(タイプ2)(CAB3561A/B)とは連結できません。
	24Uラック	CAB3551B	320,000		○			済	サイドパネル付き
	42Uラック(タイプ2)	CAB3561A	340,000			○		済	サイドパネル付き。 42Uラック(CAB3551C)とは連結できません。
	42Uラック(タイプ2)	CAB3561B	310,000			○		済	サイドパネルなし。 42Uラック(CAB3551C)とは連結できません。
	11Uラック	CAB3562A	190,000				○	済	サイドパネル付き
	ラックサイドパネルセット	CAB3552A	45,000	○				済	CAB3551C専用
	ラック耐震固定キットB	ACS3451B	55,000	○	○			済	CAB3551C/B専用
	ラック耐震固定キット	ACS3460A	60,000			○		済	CAB3561B/A専用
	ラック連結キット	ACS3452A	22,000	○	○			済	CAB3551C/B専用
	ラック連結キット	ACS3461A	20,000			○		済	CAB3561B/A専用
	ラック背面パネル	CAB3563A	11,500				○	済	CAB3562A専用
	ラックブランクパネルセット	ACS3453A	22,000	○	○	○		済	白(1U、2U、6U各2枚)
	ラックブランクパネルA	ACS3464A	13,000	○	○	○	○	済	黒(1U、2U、3U各1枚)
	ラック取り付けネジセット	ACS3465A	5,800	○	○	○	○	済	M6ネジ×100、ナイロンワッシャー×100、アース用爪付き ゲージナット×50、ゲージナット取り付け金具×1
	ラックキーボードトレイ	ACS3454A	45,000	○	○	○	○	済	
	ラックモニタトレイ	ACS3455A	40,000	○	○	○	○	済	
	ラック棚	ACS3456A	25,000	○	○	○	○	済	
	ラック液晶モニタトレイ	ACS3457B	70,000	○	○	○	○	済	高さ:1U、CDU1101C/KBU1102A専用収納トレイ
	ラックファン取付ルーフ	ACS3458A	48,000		○	○		済	ラックファンユニット(ACS3462A/ACS3463A)をCAB3551B/Cへ取り 付けるには必須。
	ラック汎用引出トレイ	ACS3459A	50,000	○	○	○	○	済	卓上IO装置をラックに収納可能
	ラックファンユニット	ACS3462A	75,000	○	○	○		済	AC100V用、CAB3551B/Cへ取り付けるにはACS3458Aが必要
	ラックファンユニット	ACS3463A	75,000	○	○	○		済	AC200V用、CAB3551B/Cへ取り付けるにはACS3458Aが必要
	ラックマウントトレイ	ACS3471A	27,000	○	○	○	○	済	MAGNIA Z300/Z310専用ラックマウントトレイ
	ラックブランクモジュール	ACS3472A	6,000	○	○	○	○	済	MAGNIA Z300/Z310用
	ACマルチタップ	APS3451A	45,000	○	○	○	○	済	11Uラックでは、取り付け金具を外して11Uラック内に置く 形になります。
	2ポートスイッチボックス	ACS3417A	95,000	○	○	○	○	済	
4ポートスイッチボックス	ACS3417B	132,000	○	○	○	○	済		
8ポートスイッチボックス	ACS3432A	222,000	○	○	○	○	済		
ACアダプタ	ACS3434A	16,000	○	○	○	○	済	8ポートスイッチボックス(ACS3432A)専用	
ラック無停電電源装置D	UPS3306A	168,000	○	○	○	○	済	高さ:2U、1.4kVA APC社製無停電電源装置 (Smart-UPS SU1400RMJ2U)	
ラック無停電電源装置C	UPS3303C	458,000	○	○	○	○	済	高さ:3U、3.0kVA APC社製無停電電源装置 (Smart-UPS SUA3000RMJ3U)	
UPSエクスパンド	ACS3418A	50,000	○	○	○	○	済	最大3台のサーバの電源バックアップを行うことが可能。 UPS制御プログラムが2ライセンス付き。	
UPS延長I/Fケーブル	CBL3403A	22,000	○	○	○	○	済	1.5mを超える場合に必要。4.5mまで延長可能。	
12.1型カラー液晶モニター	CDU1101C	120,000	○	○	○	○	済	1U、解像度800×600(SVGA)、ACS3457Bに格納可能	
キーボード/マウスセット	KBU1101A	30,000	○	○	○	○	済	2U	
キーボードユニット	KBU1102A	24,000	○	○	○	○	済	ポインティングデバイス付き,1U	
スイッチボックスケーブル	CBL3402A	12,000	○	○	○	○	済	2/4ポートスイッチボックス(ACS3417A/B)用(4m)	
スイッチボックスケーブル	CBL3406A	12,000	○	○	○	○	済	8ポートスイッチボックス(ACS3432A)用(1.8m)	
スイッチボックスケーブル	CBL3406B	16,000	○	○	○	○	済	8ポートスイッチボックス(ACS3432A)用(5.0m)	

オプション内蔵ハードウェア一覧

下記表には製造中止となっているハードウェアが含まれている場合があります。

種別	SCSI 形式	品名	形番	標準価格 (円)	適用機種		リリース	備考
					Z300(NAS モデル)	標準 モデル		
内蔵 I/O 機器	W / N	カセット磁気テープ装置 (内蔵型) 4 mm DAT (DDS4 対応)	CMT3404C (黒)	198,000		○	済	記憶容量: DDS4, 20.0GB (150mテープ使用時), 圧縮時 40GB (圧縮比 2:1 の場合) CMT3404B は Wide SCSI インタフェースですが, Wide→ Narrow への変換コネクタが添付されています。 LVD 対応 DDS4 データカートリッジ, DDS クリーニングカートリッジ各 1 本添付。
		カセット磁気テープ装置 (内蔵型) 4 mm DAT (DDS4 オートローダ内蔵)	CMT3405B (黒)	519,000		○	済	DDS4 対応, カセット 8 巻収納可, LVD 対応 記憶容量: 非圧縮時 160GB (20GB×8), 圧縮時 320GB (40GB×8) (150mテープ使用時) CMT3405A は Wide SCSI インタフェースですが, Wide→ Narrow への変換コネクタが添付されています。 DDS4 データカートリッジ, DDS クリーニングカートリッジ各 1 本添付。
		カセット磁気テープ装置 (3.5 型ベイ内蔵型) 4 mm DAT (DDS4 対応)	CMT3409B (黒)	198,000	○		済	記憶容量: DDS4, 20.0GB (150mテープ使用時), 圧縮時 40GB (圧縮比 2:1 の場合), LVD 対応
		消耗品 *DDS4 データカートリッジ (150m) *DDS3 データカートリッジ (125m) *DDS2 データカートリッジ (120m) *DDS データカートリッジ (90m) *オートローダマガジン *DDS クリーニングカートリッジ	FMC000366 FMC000238 FMC000157 FMC000082 FKA000809 2140365	11,800/巻 9,800/巻 8,600/巻 5,200/巻 16,000/巻 2,500/巻				
W / N	W / N	カセット磁気テープ装置 (3.5 型/5.25 型ベイ内蔵型) (AIT-1 対応)	CMT3414A (黒)	179,000		○	済	記憶容量: AIT-1, 35GB (AIT-1 230mテープ使用時), 圧縮時 70GB (圧縮比 2:1 の場合) CMT3412A/CMT3414A は Wide SCSI インタフェースですが, Wide→Narrow への変換コネクタが添付されています。 LVD 対応 AIT-1 データカートリッジ, AIT クリーニングカートリッジ各 1 本添付。
		CMT3412A (黒)	179,000	○	○	済		
	W / N	カセット磁気テープ装置 (内蔵型) (AIT-2 対応)	CMT3415A (黒)	360,000		○	済	記憶容量: AIT-2, 50GB (AIT-2 230mテープ使用時), 圧縮時 100GB (圧縮比 2:1 の場合) CMT3415A/CMT3406C は Wide SCSI インタフェースですが, Wide→Narrow 変換コネクタが添付されています。 LVD 対応 AIT-2 データカートリッジ, AIT クリーニングカートリッジ各 1 本添付。
		CMT3406C (黒)	360,000		○	済		
	W / N	カセット磁気テープ装置 (内蔵型) AIT-2 (オートローダ内蔵)	CMT3408C (黒)	1,000,000		○	済	AIT-2 対応, カセット 4 巻収納可, LVD 対応 記憶容量: 非圧縮時 200GB (50GB×4), 圧縮時 400GB (100GB×4) (AIT-2 230mテープ使用時) CMT3408C は Wide SCSI インタフェースですが, Wide→ Narrow への変換コネクタが添付されています。 AIT-2 データカートリッジ, AIT クリーニングカートリッジ各 1 本添付。
		カセット磁気テープ装置 (3.5 型ベイ内蔵型) (AIT-2 対応)	CMT3411B (黒)	360,000	○		済	記憶容量: AIT-2, 50GB (AIT-2 230mテープ使用時), 圧縮時 100GB (圧縮比 2:1 の場合), CMT3411B は Wide SCSI インタフェース専用です。 LVD 対応 AIT-2 データカートリッジ, AIT クリーニングカートリッジ各 1 本添付。
	W	カセット磁気テープ装置 (3.5 型/5.25 型ベイ内蔵型) (AIT-3 対応)	CMT3416A (黒)	550,000		○	済	記憶容量: AIT-3, 100GB (AIT-3 230mテープ使用時), 圧縮時 200GB (圧縮比 2:1 の場合) CMT3413A は Wide SCSI インタフェース専用です。 LVD 対応 AIT-3 データカートリッジ, AIT クリーニングカートリッジ各 1 本添付。
		CMT3413A (黒)	550,000	○	○	済		
		消耗品 *AIT-1 データカートリッジ (230m) (TA1-35A) *AIT-2 データカートリッジ (230m) (TA2-50A) *AIT-3 データカートリッジ (230m) (TA3-100A) *AIT クリーニングカートリッジ	2156834 FA1584853 2222580 FE1584837	オープンブライ オープンブライ オープンブライ 5,000/巻				販売単位: 5 巻/箱 販売単位: 5 巻/箱 販売単位: 5 巻/箱 販売単位: 1 巻

W : Wide SCSI
N : Narrow SCSI

※消耗品 お問い合わせ 東芝情報システム株式会社 TEL:044-200-5620

- MAGNIAは(株)東芝の商標です。
- Windows NT,Microsoft,MS,Windows,MS-DOS, Windows Serverは米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標または登録商標です。
- Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。
- LinuxはLinus Torvalds氏の商標です。
- Red HatはRed Hat,Inc.の米国及びその他の国における登録商標です。
- Turbolinux及びターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。
- Intel及びPentium,Xeon,celeronはIntel Corporationの登録商標または商標です。
- IBM,Chipkillは、米国IBM Corporationの登録商標または商標です。
- Ethernetは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- LTO,Linear Tape-OpenおよびUltriumは、米国におけるHewlett-Packard,IBMおよびSeagateの商標です。
- OracleはORACLE Corporationの登録商標です。
- UNIXはX/Openカンパニーリミテッドがライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。
- PowerChute PlusはAmerican Power Conversion Corporationの登録商標です。
- Micro FocusはMicro Focus Corporationの登録商標です。
- The LSI LogicのロゴおよびMegaRAIDは、LSI Logic Corporation.の商標または登録商標です。
- NetscapeはNetscape Communications社の商標です。
- その他掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標もしくは登録商標として使用している場合があります。

株式会社 **東芝** デジタルメディアネットワーク社

サーバ・ネットワーク事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 TEL(03)3457-3019



安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず
「取扱・操作に関する説明書」をよくお読み下さい。

資料の内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承ください。 本ガイドに掲載しております全商品及び役務等をご購入の際消費税が付加されますのでご承知をお願いします。

本ガイドに掲載の商品の価格には、据付調整日、使用済み商品のお引取り費等は含まれておりません。